

人権だより

喜入小学校
人権同和教育係

「誰もが夢や希望を持ち、自分らしく幸せに生きる世界をつくりたい」という思いは、世界中の人々共通の願いです。そして、子どもたちが自分のよさや可能性を認識しながら自信を持って成長し、周りの人々と協力し合い、未来に向かってよりよい社会の担い手となることができるような社会をつくることも求められています。

しかし、子どもたちを取り巻く社会状況はというと、超スマート社会（Society5.0）の到来、グローバル化の一層の進展、少子高齢化の進展等、未来を予測することが難しくなっています。そのような中において、日本の子どもたちは自尊感情が諸外国に比べて大変低いという調査結果も出ており、これまで以上に「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める」人権尊重の理念を広げる取組を学校、家庭、地域が一体となって推進していく必要があると言えます。

喜入小学校では、年2回人権週間を設けており、今回2回目の人権週間を実施いたしました。校内での取組を紹介します。






校内人権週間（12月4日～12月9日）

1 取組内容

- (1) 人権週間についての放送（人権週間の紹介・作文の朗読）
- (2) 人権に関わる本コーナー設置（図書室前）
- (3) 学校長による人権教育に関する講話（全校朝会にて）
- (4) 各学級での取組（道徳・学級活動等）
- (5) 人権教育に関する掲示（標語や人権についての掲示）
- (6) 人権同和教育の研修（職員研修の実施）



2 各学年の取組（☆…子どもの感想、考え、様子）

1年生	2年生
《学級活動》友だちのよいところを見つけよう (内容) 友達のよいところを見つけて、カードに書いて伝え合ったり、自分のよさを考えたりした。 ☆ 友達のよさを楽しく見つけたり、書いてもらったカードを笑顔で見たり、温かい雰囲気に包まれた。  それぞれのクラスの廊下には、みんなのよいところが掲示されています。 	《学級活動》たいせつな体 (内容) 男女の体の違いに気付くとともに、自他の体を大切にすることについて考えた。 ☆ 体の部分にはそれぞれ役目があり、どれも大切であることが分かり、下着でかくれている部分は、特に大切にしなければならないことが分かった。そして、男女の体のつくりが違うところがあるが、自分の体も友達の家も大切にしていこうという気持ちを持つことができた。 

1・2年生は、このほかにも道徳でも人権に関する学習を行いました。

3年生	4年生
《国語》①たから島のぼうけん 《学級活動》②学級会（話し合い活動）	《道徳》①いじりといじめ（公正・公平・社会正義） 《道徳》②絵はがきと切手（友情・信頼）
①それぞれが持ち寄ったアイデアを基に、グループで1つの話を完成させる。その際に、相手の考えを大切にする、折り合いをつけることを意識し、活動した。 ☆ お互いぶつかることもあったけど、折り合いをつけて一つにまとめられてよかった。 ☆ 一人だとはできないこともみんなで考えることでよかった。 ☆ みんなの考えが入れられてよかった。 ②話し合い活動 ☆ 自分の意見をはっきりと言えてよかった。 ☆ 自分とは違う意見を理解するために、話し合うことができた。	①「友達のまちがいや失敗を笑っていいか」という問題について考え、公平さや人の気持ちを考えることの大切さについて話し合った。 ☆ 笑っていい時とそうでない時がある。 ☆ 笑ってもらった方が助かることもある。 ☆ 平気そうにしているけど、嫌な気持ちになっているかもしれない。 ②料金不足で届いた友人からののはがきに対してお礼だけにとどめるか、指摘するかについて話し合い、友情や信頼関係について考えた。 ☆ 友達のことを信じて伝えることが大事。 ☆ 料金不足を伝えるのは難しいから、お礼だけにしておくかもしれない。

3・4年生は、友達と話し合う中で考えを深める学習を行いました。

5年生	6年生
《道徳》知らない間のできごと (内容) メールの内容が間違っって伝わってしまったことに気付いたみかの後悔から、友達関係を築くためには、どうするとよいか考えた。 ☆仲良くしたかったのに、推測でメールを配信したことが、根も葉もない内容で広がってしまったから、思い込み発言はしないようにする。 ☆悪口や嫌なことへの誘いを断る勇気を持つ。 ☆「この発言をしたら、相手はどう思うか。」「この行動をしたら、どんなことになるか。」など、想像力をもって行動することの大切さに気付いた。	《道徳》心づかいと思いやり (内容) ・親切・思いやりに関する授業 ・人権に関する資料「大切なこと」を読んだり、動画を見たりして、人権について考えた。 ☆困っている人に会ったら、相手の立場に立って、自分はどうされたいかを考えたいと思った。



5・6年生は、各委員会活動においてもそれぞれの取組を行っています。

- 運営委員会…集会活動で楽しく異学年交流を行うなど、みんなが楽しく過ごせるように企画・運営をしています。
- 保健委員会…「言われて嬉しかった言葉」を集め、昼の放送で紹介したり、集めたカードを掲示したりしています。
- 体育委員会…朝の体力づくりを行い、そのがんばりを昼の放送で紹介しています。
- 給食委員会…みんなが安全に給食を運ぶことができるように、食器等の受け渡し補助をしています。
- 図書委員会…季節や行事に合わせて本の紹介をしています。今回は、人権に関する本を紹介しました。
- 放送・広報委員会…毎日の放送の他に、各学年の活動の様子を掲示して紹介しています。
- 飼育・栽培委員会…生き物のぬくもりを感じる時間をもつために、うさぎとの触れ合いを企画しました。

子どもたちの人権に関することや悩み相談等がありましたら、ご連絡ください。
喜入小学校 相談窓口（人権同和教育係 外園、教頭 溝江、養護教諭 重） 電話099-345-0033